

第8期

運用報告書(全体版)

シャリア関連アセアン株式オープン (愛称 イスカンドルの光)

【2023年3月15日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンドルの光）」は、2023年3月15日に第8期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2015年3月16日から2025年3月14日までです。
運用方針	東南アジア諸国連合（アセアン）加盟国の取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）のなかから、原則としてイスラムの投資適格とみなされた銘柄（シャリア適格銘柄）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	東南アジア諸国連合（アセアン）加盟各国の取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年3月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス (米ドル建て、円換算後) (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	み	期中	騰落	騰落			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円	
4期(2019年3月15日)	6,276	0	△10.6	123,579.521	△7.6	89.3	—	740	
5期(2020年3月16日)	4,975	0	△20.7	92,301.818	△25.3	85.5	—	402	
6期(2021年3月15日)	6,583	0	32.3	128,960.178	39.7	85.0	—	437	
7期(2022年3月15日)	6,666	0	1.3	133,562.193	3.6	86.1	—	385	
8期(2023年3月15日)	6,994	0	4.9	131,305.656	△1.7	82.7	—	391	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス(米ドル建て、円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス(米ドル建て、円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額			ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス (米ドル建て、円換算後) (参考指数)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落	騰落	騰落	騰落	騰落		
	円	%	ポイント	%	%	%	
(期首) 2022年3月15日	6,666	—	133,562.193	—	86.1	—	
3月末	7,173	7.6	140,906.383	5.5	85.3	—	
4月末	7,221	8.3	146,086.005	9.4	84.6	—	
5月末	7,148	7.2	142,455.413	6.7	84.4	—	
6月末	7,175	7.6	141,405.028	5.9	82.7	—	
7月末	7,102	6.5	139,863.828	4.7	83.0	—	
8月末	7,357	10.4	146,264.354	9.5	82.8	—	
9月末	7,201	8.0	142,957.880	7.0	81.3	—	
10月末	7,268	9.0	143,502.337	7.4	81.5	—	
11月末	7,374	10.6	140,622.539	5.3	81.0	—	
12月末	7,234	8.5	134,455.621	0.7	80.9	—	
2023年1月末	7,472	12.1	141,803.929	6.2	82.2	—	
2月末	7,251	8.8	136,923.036	2.5	83.0	—	
(期末) 2023年3月15日	6,994	4.9	131,305.656	△1.7	82.7	—	

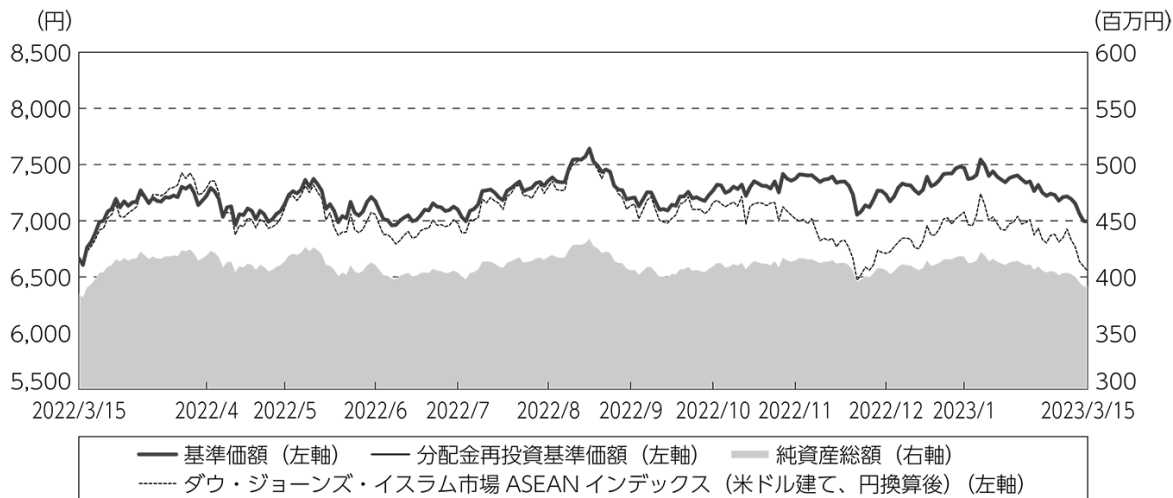
(注) 騰落率は期首比。

ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスはS&Pダウ・ジョーンズ・インデックス(「SPDJII」)の商品であり、これを利用するライセンスが岡三アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが岡三アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスは、SPDJII、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2022年3月16日～2023年3月15日）



期 首：6,666円

期 末：6,994円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率： 4.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2022年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・株式市場において、マレーシアの半導体装置メーカーや自動化設備メーカー、インドネシアの医薬品メーカーや家庭用品メーカーなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。
- ・為替市場において、シンガポールドルやタイバーツをはじめ、アセアン通貨が軒並み円に対して上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・株式市場において、シンガポール、タイ、インドネシアの通信会社、マレーシアの非鉄メーカーや天然ゴムメーカーなどの株価が下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

（2022年3月16日～2023年3月15日）

アセアン株式市場は、期初から2022年7月中旬にかけては、インフレ懸念が拡がる中、アセアン域内各国でも利上げへの懸念が強まり下落しました。7月下旬から10月にかけては、割安感からの株価反発が見られたものの、米国の長期金利上昇やロシア・ウクライナ情勢に対する警戒感から下落しました。11月から2023年1月にかけては、世界的なインフレ懸念が後退したことに加え、中国においてゼロコロナ政策解除後の景気回復が期待されたことから、株価は反発しました。その後、2月から期末にかけては、米国の金融引き締め長期化への懸念が強まったことや、米国の銀行の経営破綻を受けて、下落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2022年3月16日～2023年3月15日）

運用スタンスは、政策、海外株式市場、商品市況、金融市場の動向を踏まえて、株式組入比率を概ね80%～87%程度で推移させました。

ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックスの構成銘柄の中から、成長性や業績モメンタムに着目し、財務分析やバリュエーション分析等を行い、公益株やコミュニケーション・サービス株のウェイトを引き上げた一方、情報技術株やヘルスケア株のウェイトを引き下げました。

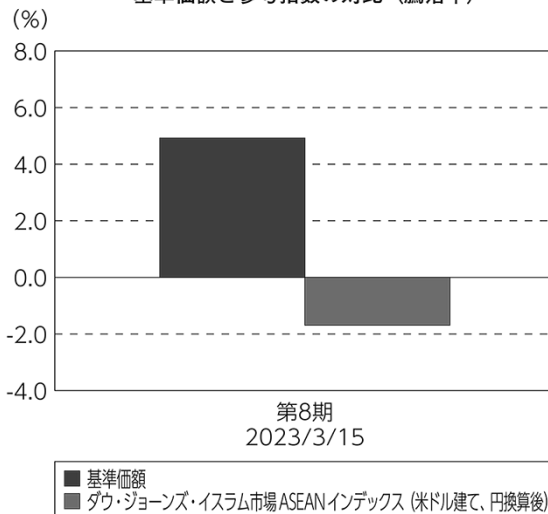
国別配分については、マレーシアのウェイトを引き上げた一方、シンガポールやインドネシアのウェイトを引き下げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2022年3月16日～2023年3月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）の騰落率を6.6%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス（米ドル建て、円換算後）です。

分配金

（2022年3月16日～2023年3月15日）

当ファンドは、毎年3月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益とします。分配金額は委託会社が分配可能額、基準価額水準などを勘案のうえ決定します。

当期の分配は見送りといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第8期
	2022年3月16日～ 2023年3月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	354

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

アセアン株式市場につきましては、当面は神経質な展開が予想されます。域内の多くの地域において依然として高水準のインフレが継続していることへの懸念が残るほか、米国の銀行の経営破綻への対応が注目される中、投資家がリスク回避姿勢を維持すると考えられます。一方で、経済的繋がりの強い中国において、積極的な内需拡大政策や不動産支援策の継続・導入が予想され、今後の景気回復が期待されます。また、株価バリュエーション面での割安感も株価を下支えすると想定しています。

運用方針につきましては引き続き、投資助言元であるフィリップ・キャピタル・マネジメント（マレーシア）S d n . B h d . のモデルポートフォリオに基づいて、政策の方向性や個別銘柄の株価動向に留意しながら、業績見通しが相対的に良好な銘柄や予想配当利回りが相対的に高い銘柄を中心にウェイト付けを行い、運用する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 3 月16日～2023年 3 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 140	% 1.936	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(80)	(1.100)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(56)	(0.770)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	15	0.204	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(15)	(0.204)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.081	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(6)	(0.081)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	70	0.960	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(68)	(0.945)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	231	3.181	
期中の平均基準価額は、7,248円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

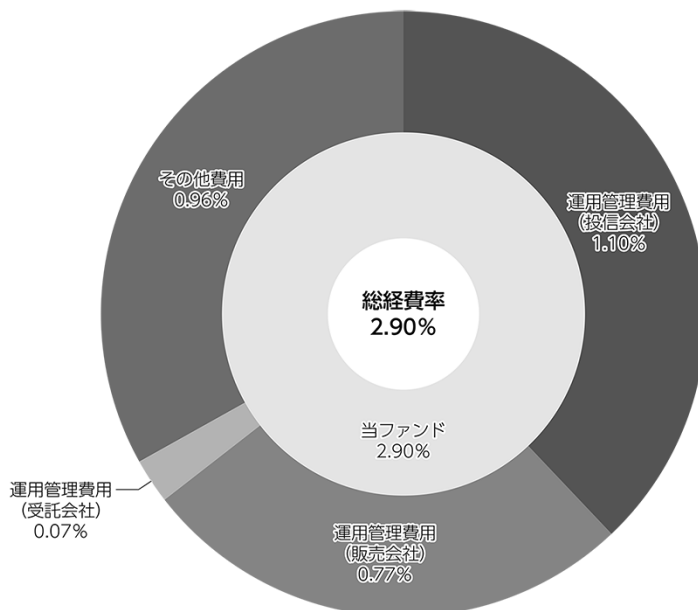
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.90%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月16日～2023年3月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	シンガポール	百株 393	千シンガポールドル 86	百株 2,403	千シンガポールドル 205
	マレーシア	7,476 (108)	千マレーシアリングギット 1,940 (-)	7,615	千マレーシアリングギット 1,933
	タイ	811 (11)	千タイバーツ 4,842 (-)	888	千タイバーツ 5,900
	フィリピン	1,070	千フィリピンペソ 1,993	883	千フィリピンペソ 1,721
	インドネシア	10,500 (812)	千インドネシアルピア 2,864,782 (24,624)	26,901 (35)	千インドネシアルピア 4,448,702 (14,552)

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年3月16日～2023年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	262,036千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	340,782千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月16日～2023年3月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
株式	116	32	27.6	145	54	37.2

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	840千円
うち利害関係人への支払額 (B)	257千円
(B) / (A)	30.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2023年3月15日現在)

外国株式

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール)	百株	百株	千円	千円		
COMFORTDELGRO CORP LTD	471	504	58	5,847	運輸	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	1,385	1,333	317	31,731	電気通信サービス	
SIA ENGINEERING CO LTD	412	351	77	7,793	運輸	
SILVERLAKE AXIS LTD	1,558	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SINGAPORE POST LTD	358	—	—	—	運輸	
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	37	32	4	435	ヘルスケア機器・サービス	
VENTURE CORP LTD	77	68	112	11,229	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小 計	株 数 ・ 金 額	4,298	2,288	570	57,037	
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	5	—	< 14.6% >	
(マレーシア)			千マレーシアリンギット			
CELCOMDIGI BHD	36	33	13	404	電気通信サービス	
IOI CORP BHD	31	32	12	360	食品・飲料・タバコ	
KUALA LUMPUR KEPONG BHD	5	6	12	371	食品・飲料・タバコ	
SIME DARBY BERHAD	60	—	—	—	資本財	
TELEKOM MALAYSIA BHD	27	24	11	351	電気通信サービス	
MAXIS BHD	32	36	13	407	電気通信サービス	
HAP SENG CONSOLIDATED	19	19	10	304	資本財	

シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンダルの光）

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシアリンギット	千円		
KPJ HEALTHCARE BERHAD	693	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
FRASER & NEAVE HOLDINGS BHD	6	6	15	467	食品・飲料・タバコ	
MEGA FIRST CORP BHD	—	578	199	6,004	公益事業	
NESTLE (MALAYSIA) BERHAD	1	1	13	405	食品・飲料・タバコ	
PENTAMASTER CORP BHD	888	561	260	7,832	資本財	
PETRONAS DAGANGAN BHD	7	—	—	—	エネルギー	
PETRONAS CHEMICALS GROUP BHD	269	365	253	7,616	素材	
PETRONAS GAS BHD	8	8	13	393	公益事業	
QL RESOURCES BHD	29	23	13	395	食品・飲料・タバコ	
DIALOG GROUP BHD	1,498	1,782	409	12,306	エネルギー	
UCHI TECHNOLOGIES BHD	914	807	258	7,753	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SKP RESOURCES BHD	502	463	60	1,807	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TOP GLOVE CORP BHD	796	936	64	1,925	ヘルスケア機器・サービス	
KOSSAN RUBBER INDUSTRIES	392	609	66	1,993	ヘルスケア機器・サービス	
VITROX CORP BHD	207	174	128	3,866	半導体・半導体製造装置	
FRONTKEN CORP BHD	977	867	260	7,814	商業・専門サービス	
SCIENTEX BHD	975	1,091	393	11,825	素材	
HARTALEGA HOLDINGS BHD	302	456	70	2,108	ヘルスケア機器・サービス	
INARI AMERTRON BHD	732	836	199	5,999	半導体・半導体製造装置	
IHH HEALTHCARE BHD	22	22	12	389	ヘルスケア機器・サービス	
WESTPORTS HOLDINGS BHD	36	41	14	443	運輸	
PRESS METAL ALUMINIUM HOLDIN	585	785	376	11,290	素材	
SIME DARBY PLANTATION BHD	26	32	13	402	食品・飲料・タバコ	
BERMAZ AUTO BHD	1,970	1,560	332	9,977	小売	
GREATECH TECHNOLOGY BHD	1,013	660	308	9,254	半導体・半導体製造装置	
MR DIY GROUP M BHD	188	402	66	2,006	小売	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,246 32	13,216 30	3,879 —	116,478 <29.8%>	
(タイ)			千タイバート			
PTT EXPLOR & PROD PCL-NVDR	219	205	2,911	11,352	エネルギー	
ADVANCED INFO SERVICE-NVDR	189	208	4,180	16,305	電気通信サービス	
HOME PRODUCT CENTER PCL-NVDR	656	700	959	3,740	小売	
DELTA ELECTRONICS THAI-NVDR	3	1	93	364	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KCE ELECTRONICS - NVDR	18	19	85	333	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR	827	742	4,915	19,171	運輸	
BANGKOK DUST MED SERVI-NVDR	648	554	1,523	5,941	ヘルスケア機器・サービス	
BUMRUNGRAD HOSPITAL PCL-NVDR	64	48	984	3,837	ヘルスケア機器・サービス	
HANA MICROELECTRONICS-NVDR	22	17	86	338	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-NVDR	276	274	530	2,068	小売	
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-NVDR NEW2	12	—	—	—	小売	
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-NVDR NEW3	—	11	22	86	小売	
ENERGY ABSOLUTE PCL-NVDR	120	132	947	3,693	公益事業	
OSOTSPA PCL-NVDR	149	166	518	2,023	食品・飲料・タバコ	
SCG PACKAGING PCL-NVDR	193	202	994	3,879	素材	
PTT OIL & RETAIL BUSINE-NVDR	431	485	960	3,745	小売	
CARABAO GROUP PCL-NVDR	74	71	678	2,644	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,901 16	3,836 16	20,391 —	79,525 <29.3%>	

シャリア関連アセアン株式オープン（愛称 イスカンダルの光）

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
		株 数	株 数		評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピンペソ	千円		
MANILA ELECTRIC COMPANY	45	51	1,551	3,789	公益事業	
D&L INDUSTRIES INC	226	226	169	414	素材	
MONDE NISSIN CORP	1,238	1,396	1,541	3,765	食品・飲料・タバコ	
CONVERGE INFORMATION AND COM	69	91	133	326	電気通信サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,578	1,764	3,395	8,295	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	< 2.1% >	
(インドネシア)			千インドネシアルピア			
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	442	404	444,400	3,910	素材	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	6,696	7,565	3,041,130	26,761	電気通信サービス	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	4,035	3,253	1,369,513	12,051	家庭用品・パーソナル用品	
CHAROEN POKPHAND INDONESIA PT	1,249	1,244	615,780	5,418	食品・飲料・タバコ	
CHANDRA ASRI PETROCHEMICAL	267	1,019	227,433	2,001	素材	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	599	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
KALBE FARMA TBK PT	2,863	2,143	447,887	3,941	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACE HARDWARE INDONESIA	2,266	4,615	215,982	1,900	小売	
SUMBER ALFARIA TRIJAYA TBK P	2,167	798	226,632	1,994	食品・生活必需品小売り	
BANK BTPN SYARIAH TBK PT	742	974	206,488	1,817	銀行	
BUKALAPAK.COM PT TBK	16,104	—	—	—	小売	
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TB	219	149	44,998	395	ヘルスケア機器・サービス	
MERDEKA COPPER GOLD TBK PT	676	536	214,636	1,888	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	38,325	22,701	7,054,879	62,082	
	銘柄 数 < 比 率 >	13	11	—	< 15.9% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	61,350	43,806	—	323,420	
	銘柄 数 < 比 率 >	72	66	—	< 82.7% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	323,420	81.8
コール・ローン等、その他	71,850	18.2
投資信託財産総額	395,270	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（327,351千円）の投資信託財産総額（395,270千円）に対する比率は82.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1シンガポールドル=100.02円、1マレーシアリングギット=30.0259円、1タイバーツ=3.90円、1フィリピンペソ=2.443円、1インドネシアルピア=0.0088円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年3月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	395,270,558
コール・ローン等	70,744,121
株式(評価額)	323,420,406
未収配当金	1,106,031
(B) 負債	3,964,819
未払解約金	20
未払信託報酬	3,937,843
未払利息	43
その他未払費用	26,913
(C) 純資産総額(A-B)	391,305,739
元本	559,486,071
次期繰越損益金	△168,180,332
(D) 受益権総口数	559,486,071口
1万円当たり基準価額(C/D)	6.994円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は168,180,332円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.6994円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は577,661,168円、期中追加設定元本額は4,114,404円、期中一部解約元本額は22,289,501円です。

○損益の状況（2022年3月16日～2023年3月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	8,963,357
受取配当金	8,983,398
受取利息	302
支払利息	△ 20,343
(B) 有価証券売買損益	21,068,399
売買益	58,652,365
売買損	△ 37,583,966
(C) 信託報酬等	△ 11,912,525
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,119,231
(E) 前期繰越損益金	△167,900,281
(F) 追加信託差損益金	△ 18,399,282
(配当等相当額)	(646,633)
(売買損益相当額)	(△ 19,045,915)
(G) 計(D+E+F)	△168,180,332
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△168,180,332
追加信託差損益金	△ 18,399,282
(配当等相当額)	(646,633)
(売買損益相当額)	(△ 19,045,915)
分配準備積立金	19,173,834
繰越損益金	△168,954,884

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第8期
(a) 配当等収益(費用控除後)	5,407,468円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	646,633円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	13,766,366円
分配対象収益(a+b+c+d)	19,820,467円
分配対象収益(1万円当たり)	354円
分配金額	0円
分配金額(1万円当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。